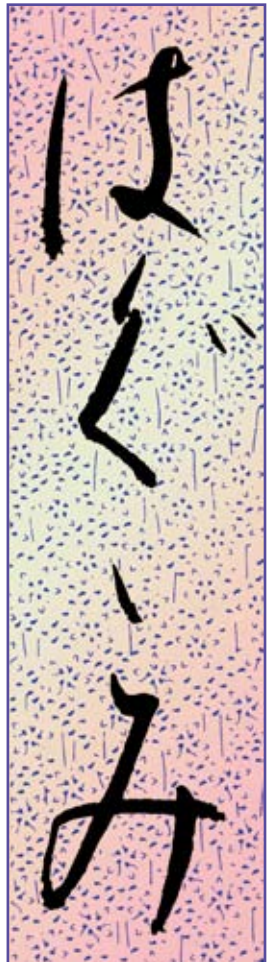




亀井香蘭画

米沢市の花 あずましましやくなげ



第24号

●発行所●

米沢商工会議所女性会
 会長 吉澤 和美
 米沢市中央4-1-30
 TEL0238-21-5111
 FAX0238-21-5126
<http://www.ycci.or.jp/women/>

●発行日●

平成22年4月20日

●制作●

あゆみ委員会

目次

・ごあいさつ	1
・会頭挨拶	2
・まなび、あゆみ、ゆとり委員会	2
・入退会会員について	3
・女性会組織図	3
・新年総会	4
・天地人湯茶接待について	4
・市民公開セミナーに参加して	4
・新庄県大会に参加して	4
・若手東北大会に参加して	5
・長野全国大会に参加して	5
・兼続公ゆかりの地を訪ねて	6
・EM菌についての知識を深める	6
・作文・絵画コンクール	6
・クリスマスパーティー	7
・遊びの書教室に参加して	7
・陶芸教室に参加して	7
・上杉祭り開幕式と民謡流しに参加して	7
・春の桜並木清掃作業	8
・秋の桜並木清掃作業	8
・なごみ会(日本舞踊愛好会)	8
・パソコン愛好会	8
・米沢花いっぱい運動報告書	8
・編集後記	8

ごあいさつ



米沢商工会議所女性会
 会長 吉澤 和美

このところの異常気象にもかかわらず、春は巡ってまいりました。

この度、第十代の会長を仰せつかることになり、身も心もひきしまる思いでござります。

スローガンは『**発揮しよう 女性力!**』

直江兼続の妻、お船の方の精神を受け継ぎ、

地域社会の支えとなるつとさせていただきます

ました。と申しますのは、民俗学者の柳田国男が言うところの「妹の力」を発揮したいと考えたからです。

えたからです。

たとえば、直江兼続の妻・お船、坂本龍馬の姉・乙女、古いところでは日本武尊の叔母・倭姫命といった女性の力の物事を成し遂げる支えが原点であると思うからです。

歴史ある米沢商工会議所女性会の更なる向上と充実を願ひまして、私どもはすぐに出来る事から始めたいと思います。

一、会員個々の持てる特性を活かすことにより、女性会に貢献する。

一、各事業に積極的に関心を持つて参加する。

一、女性会に知人・友人をお誘いして会員増を計る。

会員皆様のそれぞれのお力添えを頂きまして今年度も会員相互の連携と交流を図って参りたいと思ひます。ご理解とご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。



米沢商工会議所
会頭 佐藤 良吉

雪国米沢にも、ようやく春爛漫の季節がやってきました。永く厳しい冬を乗り越え、万物の命が芽吹き再生していく様は、感動的ではありません。

米沢商工会議所女性会の皆さまにおかれましては、日ごろ当所の諸事業、諸活動に対しまして、多大なるご配慮とご参画をいただきありがとうございます。改めて厚くお礼申し上げます。

さて、一昨年秋の世界的不況は、未だ完全なる回復を遂げておりません。景気指標は、下げ止まりからやや回復傾向にあると言われているものの、私たち地方の中小企業経営者にとつては、まだまだ実感がわかないというところではないでしょうか。

そんな状況にあつて、当所は、「地域経済の活性化対策」として、今年度も親会との密接且つ親密な連携で、積極的な事業展開を図られますよう、心よりご期待申し上げます。

まなび委員会

平成二十一年度 事業報告

担当副会長 清川千賀子
委員長 鈴木千代子

1、第27回定時総会担当

○ 4月22日 44名参加

於 東京第一ホテル米沢

2、健康セミナー受講

○ 5月30日 26名参加

於 伝国の杜

講師 山田邦子氏

3、移動歴史セミナー

○ 10月18・19日

「天地人の地をたずねて」

新潟一泊企画 14名参加

4、その他、まなび委員会開催

○ 10月23日 16名参加

於 スターキハウス 櫻



第 27 回定時総会

平成二十二年 事業計画

担当副会長 後藤 則子
委員長 加藤 恵子

1、第28回定時総会担当

○ 4月20日

於 東京第一ホテル米沢

2、山形県商工会議所女性会連合会 天童大会

○ 5月30日

於 天童大会

3、若手後継者等育成事業講演会開催

○ 10月23日

於 スターキハウス 櫻

4、その他、研修に関する諸事業

今年度は新たに吉澤会長のスローガンのもと、会員相互の親睦と絆を深めるべく、互いに学びあい、楽しく諸事業への積極的参加を呼びかけてまいりたいと思っております。どうぞよろしく願います。

あゆみ委員会

平成二十二年 事業報告

担当副会長 後藤 則子
委員長 近野 敏子

1、あゆみ委員会開催

○ 2月18日 13名参加

於 レストラン ヴェルデ

二十一年度事業計画
委員会事業、計画他

於 レストラン ヴェルデ

- 3月31日 6名参加
はぐくみ打合せ
於 レストラン ヴェルデ
- 4月15日 7名参加
はぐくみ打合せ
於 レストラン ヴェルデ
- 2、はぐくみ第23号発行
○ 4月22日 第27回定時総会に配布
- 3、小学生「美しい自然・環境問題」に関する作文・絵画コンクール
○ 6月 各小学校訪問による応募協力依頼
- 8月 各小学校より作品回収
応募作品数 作文 12点
絵画 428点
- 9月16日
作文・絵画コンクール審査会開催
- 10月14、26日 入賞作品展示
於 米沢市役所1階ロビー
- 11月9日
第15回作文・絵画コンクール表彰式 於 アクティ米沢
- 4、ホームページ更新
- 5、あゆみ委員会開催
○ 10月22日 9名参加
於 レストラン ヴェルデ
- 6、はぐくみ打合せ
○ 2月25日 9名参加
於 スナックDON
- 7、陶芸教室

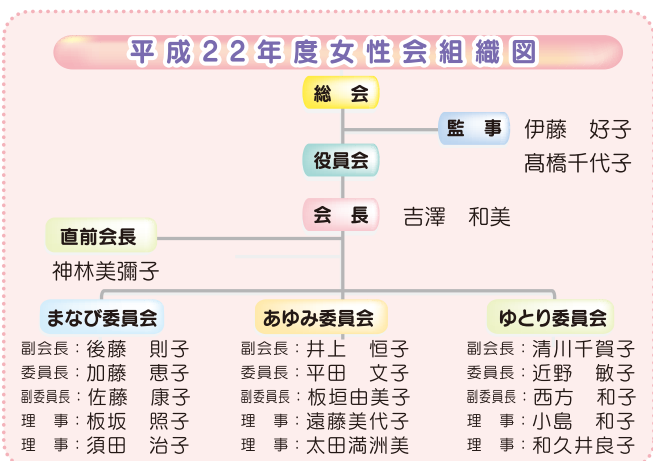
- 3月5日 17名参加
於 文化センター
講師 水野かおり氏(会員)
- 8、はぐくみ打合せ
○ 3月20日 5名参加
於 レストラン ヴェルデ
- 平成二十一年度 事業計画
- 担当副会長 井上 恒子
委員長 平田 文子
- 1、はぐくみ第24号発行
○ 4月20日
第28回定時総会時に配布
- 2、第16回「美しい自然・環境問題」に関する小学生作文・絵画コンクール開催
- 3、小学生作文・絵画コンクール表彰式
- 4、その他 事業開催時、写真撮影など記録保存作業



今年度は、委員会のメンバーが大幅に変更いたしましたので吉澤新会長のもと、会員相互の交流の和を広げ、親睦を深めながら、女性会活動に参加できるように、絆をさらに強くしていきたいと思っております。御協力をよろしく願いたします。

- 平成二十一年度 事業報告
- 担当副会長 井上 恒子
委員長 加藤 恵子
- 1、桜並木清掃作業 春秋2回
○ 4月11日 17名参加
○ 10月10日 13名参加
- 2、米沢上杉まつり開幕パレード参加
- 4月29日 20名参加
- 5月2日 武てい式湯茶接待
- 3、クリスマスパーティー
○ 12月11日 49名参加
於 東京第一ホテル米沢
- 4、「遊びの書」教室開催
○ 2月12日 21名参加
於 商工会議所会議室
- 5、ゆとり委員会開催
講師 諏訪章子氏(会員)
○ 10月25日 14名参加 於 吉亭
○ 11月29日 11名参加 於 蔵
- 平成二十一年度 事業計画
- 担当副会長 清川千賀子
委員長 近野 敏子
- 1、桜並木清掃事業 春秋2回
- 2、上杉まつり開幕パレード参加協力
- 3、9月健康教室
- 4、クリスマスパーティー
- 5、その他、会員交流親睦事業

ゆとり委員会



六年振りの会員の大移動で、又すばらしい出会いがあり、吉澤新会長の元で会員相互の親睦と交流の輪を広げながら楽しく進めたいと思っております。御協力をよろしくお願い致します。

平成21年度入退会会員について

入会
大亀 雅美
(リラクゼーションアロマサロン あんでゆう)

退会
小島 玲子(小島総業(株)・割烹住の江)
島貫 克子(島貫医院)
下山千代子(下正棟)
永野川文字(南永野川建設)
横山 幸子(横山建材店) 〈五十音順〉

1月19日

新年総会

村上文子



1月19日、グランドホクヨウ米沢にて新年総会が開催されました。安部市長から年頭のあいさつの講話を頂きました。また、安房副会頭は、昨年は天婦人も惜しまれながら無事終わる事が出来ましたが、直江兼続公の様な義の精神を持ち、今こそ女性経営者の意識の高揚を図り、忠誠心と原動力、信念と志を持ち明るく笑顔でと述べられました。今年もなごみ会の踊りで花をそえて頂き終える事が出来ました。

幸せを感じながら日々楽しまなければもったいない。女性会のみなさん今年もスキルアップ!!

5月2日

天人湯茶接待について

天人湯特別事業実行委員長
古畑 敬子

今年は大河ドラマ天人の年であり、米沢商工会議所女性会として何か地域に貢献できる事業ができないものかと委員会を開催し検討を重ねた結果、美味しい玉こんにゃくと温かいお茶を観光客の皆様にあつた事と決定致しました。武蹄式当日、神林会長の会場でのPRも奏功し、大勢のお客様に喜んで頂く事ができました。このような女性会らしい手作りの「おもてなし」こそが、愛の街米沢に観光に來られた方々に印象深い思い出を残すのではないかと思います。元氣印の赤い法被とこぼれる笑顔は、私達米沢商工会議所女性会の得意とするところだと改めて感じられた一日でした。ご協力頂いた女性会員の皆様には厚く御礼申し上げます。



5月30日

米沢医師会主催 市民公開セミナー に参加して

村山 美恵子

場所/伝国の杜 置賜文化ホール
議題/乳がんでどんな病気?

女性にとって大変関心のある事です。ここ何年か私の友人、知人等複数の方々より実際罹りした話を聞く機会が多くなりました。その中に於いて同じ病気でも色々異なった悩みをお聞きし、早期発見と言えども、術後のケア他、見た目では分からない大変さを感じていました。さて、基調講演はお二方の先生の判りやすい資料と、ユーモアのあるお話で大変参考になりました。次に山田邦子さんの乳がん経験によるトークショー「だいじょうぶだよ。がんばろう」をお聞きしました。早期発見なら薬に治療できると、身振り手振りを交えユーモアあるお話を聞かせて頂きましたが、その裏にある苦悩も言葉の中にかがいがい知ることができました。私も、山田邦子さんの、当たり前に生活できることの大切さに気付いた、との言葉を心に刻み自分の欠点等あまり気にせず、出来るだけ楽しく生きて行こうと思えました。余談にはなりますが、私は3年前に定期健診の際、乳がんの触診とマンモグラフィー検査を申し込みました。マンモグラフィー検査は大変痛いと感じていましたので一回目は怖くなり受けませんでした。二回目から

6月26日

山形県商工会議所 女性会連合会通常総会 新庄大会に参加して

手塚 恵子

は覚悟して検診をして頂きましたがその結果、殆ど痛くなかったのです。あんな程度なのと思っていました。でも、今回の先生のお話で肥満の方はあまり痛みを感じないとお聞きし、納得した次第です。皆さんもこの機会にマンモグラフィーを受け、乳がんの早期発見になるようおすすめてほしいです。

6月26日朝8時、会員17名及び事務局1名、計18名で出発、予定より早く着いたおかげで、新庄のふるさと歴史センターを一時間くらい見学する事が出来ました。一館の中で新庄の民俗、観光芸術を物語る資料が10万点以上収蔵展示されており、魅力ある施設でした。昼食後、新庄ニューグランドホテルにて、門屋盛孝氏による「きつかけはのど自慢」と題しての講演があり、大変為になるお話を聞きました。懇親会では、地産地消のもてなしを受け、地元的美味しい食材、味に感激しました。



7月9日

東北六県商工会議所
女性会連合会総会

岩手大会に参加して

後藤 則子

会場は岩手県の奥州市文化会館Zホールと、プラザイン水沢の2箇所で行われ、総勢539名の参加者でした。四部構成の大会で、第一部は会員大会、我が女性会からも特別功労者として神林会長も表彰されました。第二部は講演会で講師としてアルピニストの野口健氏から「世界の山から見えたもの―美しい地球を守るために」と題してお聞きしました。

世界の国々の山を登って、ゴミの多さを何とかしなければと…、でも考えてみれば、自分も山頂を目指す中、体力的に苦しく、周りを見れば力尽きた死体がそこかしこにゴロゴロ横たわっているのを目の当たりにし命と向き合った時、身に着けているモノ全てが重く感じられ、酸素ボンベなどついついそこに置いて来てしまったこと。また日本語で書かれたゴミを見るたびに心を痛め、それではいけないと新たな挑戦として、清掃登山を開始するに至った事などを体験を通してお話していただきました。

第三部はアトラクションに水沢第一高等学校の生徒の琴演奏と水沢農業高等学校の民族舞踊で立石百姓踊



り、この踊りは昔ながらの稲作の一年の作業を写実的にとらえ、収穫の喜びと感謝の心を素朴な動きで、とつてもユーモラスに表現していました。その表現力に皆、感動して拍手喝采でした。女性会のメンバーの中には是非、孫の嫁さんに欲しいとの言葉が飛んでいました。第四部は懇親会、アトラクションに奥州市出身のタマ・チャールズとエリカで県ごとの民謡などをメドレーにして演奏していただき大変盛り上がりしました。

とても和やかでアットホームな雰囲気の中で終了しました。次の日は、毛越寺の広々とした日本庭園に癒され、忙しい毎日を忘れさせてくれる一日で、命の洗濯が出来ました。

9月4日、5日

第41回全国商工会議所
女性会連合会総会

長野大会に参加して

遠藤 美代子

例年になく秋の訪れが早いなか、9月4日、5日の両日、長野全国大会が開催されました。会員6名と事務局1名の参加で、会場は1998年の冬季オリンピックでスピードスケートが行われた長野市のエムウエーブです。会場入り口では長野県内女性会会員の皆様が心からの笑顔で迎えて下さいました。広いリンクは、大会会場、懇親会会場、物産展会場の三箇所に行われました。全国から約3300人が集まりました。全国から約3300人が集まったこの席上で、神林会長は長年、女性会の為に尽力された功績に対し、特別功労者として表彰を受けられました。又、我が女性会は、今年で15回目を重ねた「小学生美しい自然 環境問題に関する作文絵画コンクール」の事業に対して会長特別賞を頂きました。現在、環境問題の重要性が世界中で叫ばれておりますが、その事にいち早く注目され、継続的に取り組んでこられた諸先輩方に敬意を表したいと思えます。大会の最後に、次回開催地の宮崎県の方々のデモンストラレーションがあり、東国原知事からのビデオメッセージが流されました。

記念講演は、医師で作家の鎌田實氏が「幸せの深し方教えます―元気な日本を作ろう―」と題して話されました。幸せとは何か？ 物やお金や健康があってもその他に幸せをもたらす何かがあり、大切なのは誰かの為に生きる事などゆったりと心安らぐ語り口で話され、とても癒された一時間でした。私は、いつもラジオから聞こえてくる鎌田先生のユーモアあふれる「がんばらない」「あきらめない」の言葉に励まされておりましたので、先生の一言一言を大切にお聞きしました。懇親会では地元の芸能が披露され、楽しみながら食事を頂きました。又米沢と姉妹都市の高鍋市や、東海市の方々も挨拶に見えられ、親交を深めました。翌日のエキスカッションは、中山晋平記念館、北斎館の見学、小布施町周辺の散策など盛り沢山の北信濃の旅を楽しみました。私は初めての全国大会参加でしたが、女性会の一員としての意識を高める事ができた有意義な楽しい2日間でした。



【10月18日】
 米沢発—大峠—会津若松IC—新潟JCT—長岡JCT—六日町IC—
 7:30 12:00頃
 南魚沼(昼食)—坂戸城跡—雲洞庵—直江兼続公伝世館—六日町温泉(宿泊)
 12:30~13:20 13:30~ 15:00 15:30~16:00 16:30頃

【10月19日】
 六日町温泉—愛・天地人博・南魚沼—中之島見附IC—徳昌寺・与板城跡(昼食)—
 8:45 9:00~9:40 10:20頃 10:30~13:50
 新潟JCT—中条IC—小国町—米沢到着
 15:00 19:00頃



10月18日〜19日の両日、天地人のドラマを振り返り、直江兼続公ゆかりの地、新潟の古の地を訪ね米沢と新潟のかかわりを学ぶ旅に出席いたしました。兼続公が幼少の頃、厳しい修行をした雲洞庵の境内に入った時、「わしはこんなところに来とうはなかつた…」と言った声が聞こえてきたような錯覚に陥りました。歴史を紐解きながら充実した良き旅でした。

10月18日、19日

兼続公

ゆかりの地を訪ねて

井上 惟美子

去る11月9日アクティ米沢において講演会が開催されました。当日は当女性会会員を始め、一般の方約40人が参加され、今年は、環境浄化に役立つ知識を深めようと開催されました。講師にはNPO環境Uネットやまがたの理事長である五十嵐諒氏をお迎えし、「EMと環境への役割について」と題して講演いただきました。

EMとは有用な微生物郡を活用した技術で成り立っており、その有用性から現在では農業、畜産、水産など多方面にわたり活用が進んでいる事や、またEMは安全であること、快適な生活が出来るなど、私たちの生活に有用な役割を持っていることについてお話を聴きしました。今後も生活環境に関する知識は私たち女性にとって大変重要なことであることを再認識いたしました。



去る11月9日アクティ米沢において講演会が開催されました。当日は当女性会会員を始め、一般の方約40人が参加され、今年は、環境浄化に役立つ知識を深めようと開催されました。講師にはNPO環境Uネットやまがたの理事長である五十嵐諒氏をお迎えし、「EMと環境への役割について」と題して講演いただきました。

11月9日

若手後継者等育成事業講演会

EM菌についての知識を深める

坂野 つぎ

第十五回

「小学生美しい自然環境問題に関する作文・絵画コンクール」

応募作品数 作文：**12点** 絵画：**428点**

○10月14～26日 入賞作品展示 於：米沢市役所1階ロビー

○11月9日 第15回作文・絵画コンクール表彰式 於：アクティ米沢



市役所1階ロビー展示の様子



表彰された児童の皆さんと保護者の皆さん



表彰の様子



審査風景

講演会が終了後、第15回小学生作文絵画コンクール「表彰状伝達式」が開催されました。伝達式には、女性会会長賞をはじめ、特別賞を受賞した8人の小学生並びに父兄が出席、神林会長より表彰状が手渡されました。今年度も副賞として、会長賞受賞者には自転車、その他の各賞には図書カードが贈られました。今年度は残念ながら、作文の部で特別賞が有りませんでした。又来年度に向けて頑張ってくださいと会長さんの挨拶で終了しました。

クリスマスパーティー

大亀 雅美

パワフル！米沢の女性の中でこんなに元気で前向きで、オシャシな方々に出逢えて本当に良かった。12月11日、初めてのクリスマスパーティー参加。何をやるんだらう？と思っていました。委員会ごとの出し物の話し合いの時、正直本当にそれやるの？と思ったのもつかの間、紙袋の中から出てきた変装グッズにびっくりしました。当日、三つの委員会の出し物に本当に楽しませて頂きました。印象に残った一つの出来事が、ダンスの力セットテープが見当たらずなくなった際、「ほじや、みんなで歌うべ」となったことです。協力したり、支え合ったりして踊る事が出来ました。ご商売の中で、大



変なことがあっても笑顔で乗り越えていく方々なんだなあと思いました。まだまだな私。先輩の皆様から学ぶ事は多いな...そして気づかせて頂ける女性会に愛と感謝を。

遊びの書 教室に参加して

太田 満洲美

二月十二日の午後、商工会議所にて「遊びの書 教室」が開かれました。お孫さんから書道道具を借りてこられた方や、又よこれ防止をきちんと考え、身支度された方達がいらしたりさすがだなあと思いましたが。私は大きめの平筆を持っていきましたが、恥ずかしくて出せませんでした。先生から「むじな」の毛で作られた筆をお借りしましたが、恐れ多くて書けるかしらと思いつつもお手本のプリントを見ながら書いていきました。なごやかな雰囲気の中で皆さんは夢中で書いておられました。しばらくして先生の周りに人だかりができて、今日の記念にとお店の看板の一字を書いてもう一人や、教材で配られた、机の上にも飾られる位のミニサイズの屏風に可愛いお孫

の素晴らしい作品が出来、無心に土を練る



さんの名前を書いてもらう人など和氣藹々の雰囲気になりました。私は、先生のお嬢様が嫁がれる時に詠まれた句を和紙に書いていただきました。会員の皆さんと充実した時間を共にすごせた事に感謝しながら会場をあとにしました。

陶芸教室に参加して

板坂 照子



三月五日、米沢焼鳴州窯、水野かをり先生にご指導いただき、十七名の参加者で陶芸教室が開催されました。米沢焼は、二百三十年前、鷹山公が地元の土で自分達が生活で使う物を作ろうと、奨励されたとの事です。

まず、水野先生に作品の作り方のお手本を見せていただいた後、それぞれが自分の作品作りに取り組みました。陶芸は始めての方も多く、粘土をいざさわってみるとなかなか思い通りにならず何度も直したり、四苦八苦しながらも先生のアドバイスをいただき何とか思った形に仕上げることが出来ました。参加者それぞれの個性が現れた湯のみ、皿、プレート等「オンリーワン」

事で、心のやすらぎも感じられ、あつという間の二時間半でした。作品は先生の元で乾燥、素焼きなどの四行程を経て完成となります。どんな焼き上がりになるか、ドキドキワクワクしながら楽しみに待ちたいと思います。

4月29日 上杉祭り開幕式と民踊流しに参加して

須田 治子

今年は、桜が一週間前に咲き終わりましたが、当日の空はどこまでも澄んでおりました。会員12名が、午前に奉納舞踊として米沢新調の組踊りを、また午後からの民踊流しに20名が参加、米沢新調と花笠音頭のパレードをしました。大門交番前から伝国の杜までの区間を29団体・お隣子連とともに総勢千百名の踊り子が参加、沿道をうめつくした人々は盛んに声援や拍手をおくっておられました。祭りの最終日は十万人を越したとのニュースで、今まさに米沢は天地人効果で盛り上がり、とても嬉しく感じました。



春の「桜並木」清掃に参加して

和久井 良子

暖かく好天に恵まれた4月11日、女性会で植樹した大山桜と諏訪草子さんの毛筆による記念碑に出会える事を楽しみに出席しました。

年月を経た「十三本の大山桜」は大地にしっかりと根つき「記念碑」は重みを増し、商工会議所女性会の存在を表現しているようで、とても頼もしく感動しました。参加者二十名が自然に横一列に並びながら、北から南に向かって清掃作業をスタートしました。今回は米沢市からの依頼で、隣接する「市の桜並木（二十本）」も一緒にを行いました。今年も例年になく早い雪解けで「ミミ」が多くありました。空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻等が目立ち、清掃範囲が広がった事もあり、昨年の三倍ぐらいの量を拾いました。清掃後、きれいになった「桜並木」の下で会長さんからのジュースを美味しくいただきました。これからも、清掃を続け「米沢」の名所となりませう祈りながら、更に桜が見事に咲き誇る頃、「女性会の皆さんで花見が出来ますように」と願いを込めて帰路につきました。

秋の桜並木清掃作業

渡部 美佐子

台風も去り10月10日、久しぶりの青空の下、毎年春秋恒例となりました当女性会が植樹した桜並木での清掃活動に、多数のご参加も行われました。「ミミも思った程捨てられておらず、色々なところで環境問題が話題になっている現在、とても良い事だと思いました。このように皆がひとりひとり注意する事で地域がきれいになり、さらには米沢全体がきれいになる事を願いたいものです。皆さんで今後も清掃活動を続けていきましょー！



なごみ会（日本舞踊愛好会）

西方 和子

商工会議所女性会が発足し、まもなく誕生したなごみ会も昨年で二十五周年になりました。現会員の外、退会された先輩方を交え、ささやかに二十五周年を祝う会をしたいと計画した矢先の昨年十一月、講師の藤間勘都美先生が急逝されました。先生は亡くなられる十日前まで熱心に私達をご指導下さり、本当に残念で悲しいことでした。心よりご冥福をお祈りすると共に先生のなごみ会に対する熱い思いを忘れることなくなごみ会を続けていく事が、先生のご恩に報いる事だと会員一同、心に誓ったところでした。私が誘われ入会した十五年前には、「これほど嫌いで苦手なものはなく、手も足も出ない、出せない」、月二回の練習が何より苦痛でしたが「継続は力なり」「下手でも日本伝統芸能にふれているのだ、などと誇りのようなものを感じながら、先生そして健康に感謝しながら続けて来たものと思っています。後任に藤間都美咲先生を迎え、心新たにスタートしたところです。一人でも多くの会員の入会をお待ちしております。



なごみ会 入会案内

- お稽古日 月二回(年間二十一回) 木曜日 午後七時～九時
- 講師 日本舞踊藤間流教授 藤間都美咲先生
- 練習場所 富賜総合文化センター 和室
- 年会費 二万五千円 (前期、後期に二分割)

パソコン愛好会

横山 妙



「継続は力なり」と言われますがその事を実感しております。女性会でパソコン愛好会を発足すると聞き仕事上で様々な文章作成をしなくては行けない立場に居たので、渡りに船と入会致しました。最初の頃は二、三行の文章を作るのに一時間もかかっていましたが、今では文章作成の他、イラストや写真を入れた案内や年賀はがき、エクセルを使った表やグラフ、カレンダー作成など色々覚えました。会員の高橋千代子さんが丁寧に教えてくださるので、パソコンで出来る事が一つ一つ増えていく事が楽しいです。私はどうも…と尻込みしている方々、一歩踏み出さないと始まりませんよ！一緒にコツコツと少しずつ覚えませんか。

- 研修日 月二回(原則として第二、第四火曜日) 午後七時～九時
- 練習場所 スペースゆづりゅう
- 年会費 八千円 ※ご自分のパソコンをお持ちください。

米沢花いっぱい運動 報告書

板垣 由美子

- 平成二十一年度
- 4月28日 花いっぱい運動会計監査
 - 4月28日 役員会、理事会
 - 5月13日 総会
 - 4月 パンジー
 - 6月 サルビア、マリーゴールド
 - 10月10日 生涯学習フェア手伝い
- ※有料花苗配布事業は今期で終了となりました。長い間御協力頂き誠にありがとうございました。

編集後記

私達を感動の渦に巻き込んだバンクーバー・オリンピックが終わりました。あの選手達のメダルに手が届かなくとも頑張っている姿が、とても美しく輝いて感じられました。さあ、吉澤年度の船出です。一人一人の力は小さくとも会員の力が集まれば無限大です!!